

プレスリリース

三重大学との共同開発 砕石の地盤改良技術「エコジオ工法」 無排土での施工が可能に！

株式会社 尾鍋組

無排土で施工が可能なることを確認

尾鍋組（三重県松阪市）は、三重大学（三重大学大学院生物資源学研究科 酒井俊典教授）との共同研究により開発した砕石の地盤改良技術「エコジオ工法」に関して、地盤の土質条件にもよりますが、「無排土（地上へ土砂を排出しない方法）」で施工が可能なることを確認しました。

今後も引き続き三重大学との共同研究により、無排土施工に使用する装置、設計・施工方法に関する技術開発、地盤改良効果の確認・検証を行い、市場での早期の実用化を目指します。

環境負荷と施工コストの更なる低減

無排土での施工技術が完成することにより「施工時には残土を発生せず、地中にも人工物（廃棄物）を残さない地盤改良工事」が可能となり、環境負荷と施工コストの更なる低減が見込めます。



【現状】土砂が排出される。



【新技術】土砂が出ない。

問合せ先	株式会社 尾鍋組	地盤改良事業部 エコジオ本部	(担当 前野)
	〒515-1502	三重県松阪市飯高町宮前321-4	
	TEL 0598-46-0234	FAX 0598-46-1222	
	HP 尾鍋組	http:// www.onabe.co.jp/	
	エコジオ工法協会	http://www.ecogeo.gr.jp/	